

令和元年度文京区アカデミー推進協議会第1回分科会(観光・交流)概要記録

| | |
|---------|--|
| 日 時 | 令和元年11月14日(木) 18:30～20:30 |
| 会 場 | 文京シビックセンターホール5階 区民会議室A |
| 出 席 委 員 | 座長 山田 徹雄 (跡見学園女子大学名誉教授) 関 誠 宮内 秀和 佃 吉一 堀 正孝 |
| 欠 席 委 員 | 白井 圭子 小島 えりか 小野アカデミー推進部長 |
| 事 務 局 | 鈴木観光・都市交流担当課長 山本アカデミー推進課観光担当主査 渡邊アカデミー推進課都市交流担当主査 |
| 資 料 | 資料1 令和元年度 観光分野事業調査結果A 資料2 令和元年度 観光分野事業調査結果B 資料3 平成30年度文京区アカデミー推進計画の点検・評価について 資料4 区民向け調査における分野別目標の重要度と満足度 資料5 平成30年度の事業に対する評価 |
| (議事) | |
| 1 開 会 | |
| 2 議 題 | <p>(1) 平成30年度の事業実施状況の点検と評価について (観光分野)</p> <p>①分野別目標1 観光資源の発掘・保護を通じた文京区の魅力・個性の創出</p> <p>資料1と資料3に基づき、分野別目標1 観光資源の発掘・保護を通じた文京区の魅力・個性の創出における点検と評価について説明。</p> <p>◎「観光写真コンクール」について、ここ最近の応募状況はどのくらいなのか。 ◆300～400点で推移している。</p> <p>◎五大まつりの来場者数の多さを踏まえると、個人的には点数が少ないと思う。もう少し気軽に応募できる環境があれば、応募点数が多くなるのではないかな。</p> <p>◎「観光写真コンクール」の目的を明確にする必要がある。特に、外国人にも響くような写真などを掲載することを行ってみても良いのではないかな。</p> <p>◎「展望ラウンジ観光拠点化事業」について、「Sky View Lounge BAR」に参加してみたところ、充実していて良い機会であった。ただ、ワンコインで楽しめるお酒やサービスがあると、より区民が行きやすいのではないかな。</p> <p>「観光リーフレット作成」の外国人における利用状況はどのくらいか。 「コミュニティバス「B-ぐる」運行事業」について、利用者数減少の要因分析の結果を知りたい。</p> <p>「観光インフォメーション」はどのような質問があるのか。 「文京区デジタルジャーニー」について、アプリダウンロード数や年間コンテンツ再生回数はどのように評価すれば良いのか。</p> <p>◆「観光リーフレット作成」の利用状況としては、外国人を対象にしたものは8～9割配布できている状況となっている。「コミュニティバス「B-ぐる」運行事業」の要因分析は別の所管課で行っており、改善策を検討しているところである。「観光インフォメ</p> |

ーション」の相談内容については、まち歩きに関する内容が多くみられる。目的地までの行き方、観光地などの質問が多く、区外の日本人が多い。「文京区デジタルジャーニー」の再生回数は、更に増やす必要があると捉えている。

◎「観光インフォメーション」について、質問内容を記録しているのではないかと予想している。集めた質問内容はマーケティング活動に活用していただきたい。

②分野別目標2 情報の収集・活用による来訪の促進

資料1と資料3に基づき、分野別目標2 情報の収集・活用による来訪の促進における点検と評価について説明。

◎観光客の属性はどのような実態なのか。また、経済効果など、マクロの視点でのデータはあるのか。

◆現時点では、区としてのデータを保有していない。

◎「歴史的建造物の活用」と「文の京ゆかりの文人支援事業」について、広報に課題がみられる。今後、どのような方策を検討しているのか。

◆何か新しい仕掛けを検討したいと考えているが、具体的な取組として示せるところまで整っていない。

◎文京区発祥の文学がアニメ化したケースはないのか。本物に触れる前に、親しみやすい読み物を活用して周知していくと良いのではないかと。もし無ければ作成しても良いと思う。リアルな文学ばかりを普及しようとすると、近づきにくいものになってしまうが、アニメや映画などのドラマ性かつわかりやすい読み物があると、区民も馴染みやすいかもしれないし、外国人にとっても受け入れやすいものになるのではないかと。

◎「国内交流事業」について、より国内交流が盛んになると期待している。流鏝馬のイベントでは、津和野町の町民と文京区民との交流を図ると、津和野町や近隣の市町の住民が、文京区に訪れようとする流れがあった。国内交流が進むと、お互いの市町にとって観光振興につながるのではないかと。

◎課題と改善点をみると、全体的に周知ということが多くみられる。広報する目線を区内から区外へ目を向けると、外から文京区に来てくれることが期待できるのではないかと。「フィルムコミッション事業」と「花の五大まつり等助成」については、一定の評価はできると考える。ただ、撮影協力の案内をテレビ制作会社に送ってみるなど、PRを期待できる民間企業なども視野に入れて工夫してみてもどうか。花の五大まつりも同様に周知できると考えている。

③分野別目標3 持続可能な観光まちづくりを支える仕組みづくり

資料1と資料3に基づき、分野別目標3 持続可能な観光まちづくりを支える仕組みづくりにおける点検と評価について説明。

| | |
|-------|--|
| | <p>◎観光協会と連携している事業は、金額規模が大きい印象を受けた。投入している金額が高い場合は、効果測定を慎重に進めていただきたい。その結果を踏まえて、効率的な取組になるように改善していただきたい。</p> <p>◎文京区は、「花の五大まつり」に代表されるように、花は重要な観光資源の一つだが、まつりの花だけを単独でみるのではなく、様々な場所にある花を連動させて、広いつながりを持たせながら力を入れることができると良いのではないかな。</p> <p>◎文京区内の民間企業における協賛資金は期待できないのか。</p> <p>◆花の五大まつりなどは協賛をいただいている。</p> <p>◎ほかの事業でももう少し活用できると、取組の幅が広がるのではないかな。民間企業も社会貢献に目を向け始めているため、連携が期待できると考えている。</p> <p>④横断的施策</p> <p>資料3に基づき、横断的施策における点検と評価について説明。</p> <p>◎素敵なパンフレットを作成しているので興味深いのだが、知見を深めるという切り口だけではなく、スポーツや健康などの切り口を加えた取組ができると良いのではないかな。また、外国人に対する情報発信について、SNSを活用しながら工夫できると良いと考えている。東京商工会議所などの団体にポッチャを体験してもらうことに力を入れている。とても反応が良いので、実際に体験するような機会の創出が重要と考えている。</p> <p>◎これから外国人が増えてくるので、地道に社会づくりを進めていく上で、東京2020大会などの契機が重要と考えている。</p> <p>◎ハンディキャップを抱えた人のことを考えた時に、文京区は本当に安全なまちなのか、住みやすいまちなのかと疑問に感じている。障害者と外国人が異なるというのは理解できるが、実態を知らないという点では類似した人である。これらの人たちの理解を深めることも重要と考えている。</p> <p>◎津和野町を比べると、文京区はとても活発であると感じた。我々も本会のような議論の場に加えていただいて、情報交換できると良いと考えている。</p> <p>◎高校や大学でも国際化が進められる中で、グルメマップづくりなどでも、何か特徴的なものと連携できると観光振興に寄与できるのではないかな。</p> <p>(2)その他 特になし</p> |
| 3 閉 会 | <p>次回は11月25日(月)で、本日配付した資料3～4は持参していただきたい。</p> |